

事業所防災リーダー通信 2026 Vol.12

事業所防災リーダーのみなさまへ、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



様々な災害に備える

近年、自然災害・人為災害・特殊災害など災害の種類は多様化し、複数の災害が同時に発生する「**複合災害**」が現実的なリスクとなっています。
※例：東北地方太平洋沖地震(地震・津波)と福島第一原子力発電所事故(原子力事故)

企業においては、「地震発生下での感染症拡大」や「豪雨による交通障害と停電」など、**複数事象を組み合わせたオールハザード対策を行うことが重要です。**
こうした想定を重ねることが、非常時における冷静な判断と事業継続力の向上につながります。

<私達の生命や財産、日常生活に被害をもたらす3つの現象>

災害の分類	定義	主な例（取るべき行動や注意）
自然災害	自然現象が原因で発生する災害	地震・津波・台風・土砂災害・豪雨・洪水・火山噴火・雷雨など
	噴火の場合	・警報が出たら速やかに避難する。 ・噴火による粉じん防止のため、防じんマスク、防じんゴーグルなどで身体を防護するようにしましょう。
人為災害	人間の活動や過失が原因で発生する災害	火事・爆発事故・交通事故・産業事故・テロ・環境汚染・原子力事故・など
	テロ・武力攻撃の場合	・Jアラートや関係者の指示に従い、すみやかに身の安全を守る。
特殊災害	特殊な要因によって発生する複合的な災害	NBC 災害(核・生物・化学物質による災害)・サイバー災害・宇宙災害(太陽フレアなど)・複合災害(自然災害と人為災害が同時発生)など

【参考】

●『東京防災』P26～P29「災害種別インデックス」

→災害の種類についてその全体像を知りたい方はぜひご活用ください。

●「中小企業向けオールハザード型BCP策定ガイド」

→東京商工会議所はあらゆる災害に対応する「オールハザード型のBCP(事業継続計画)」の作成ガイドを用意しています。こちらぜひ参考にしてください。

<https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=1202192>



東京防災は
東京都防災HPで
閲覧できます



◀東京事業所防災実践
マニュアルはこちら

※出典元「東京事業所防災実践マニュアル」P150～P161「第4部 その他の災害等の知識と対応」より

東京都からのお知らせ

「働く人のための風水害に備える マイ・タイムライン作成セミナー」受講者募集中

風水害対策に取り組む防災担当者の皆さま、ぜひご参加ください！

日時：令和8年11月13日（金）14:00～15:40 開催方式：対面・オンライン

内容：1. 防災講話「自然災害発生時における企業の責任」～安全配慮義務について～

2. マイ・タイムライン（風水害時における避難行動計画）の作成



参加無料

風水害から命を守る！

東京マイ・タイムライン

◆セミナー詳細：<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/1006597/1030677.html>

◆お申込み：<https://questant.jp/q/SX1KM5E6>

セミナー詳細



お申込み

